

㊦㊦ 平成11年度 ㊦㊦

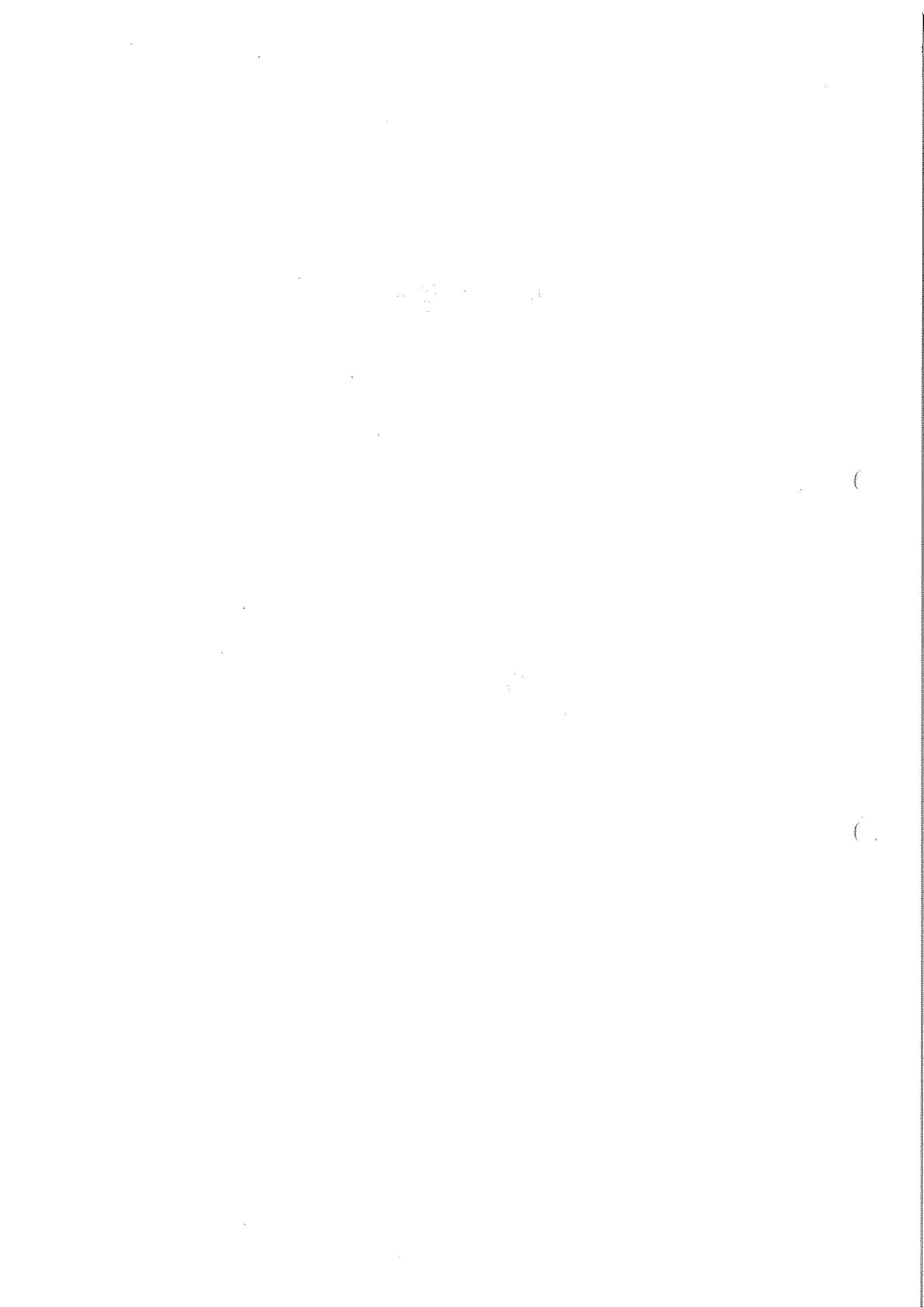
市川市少年野球連盟創設20周年記念

第20回市川市少年野球夏季大会

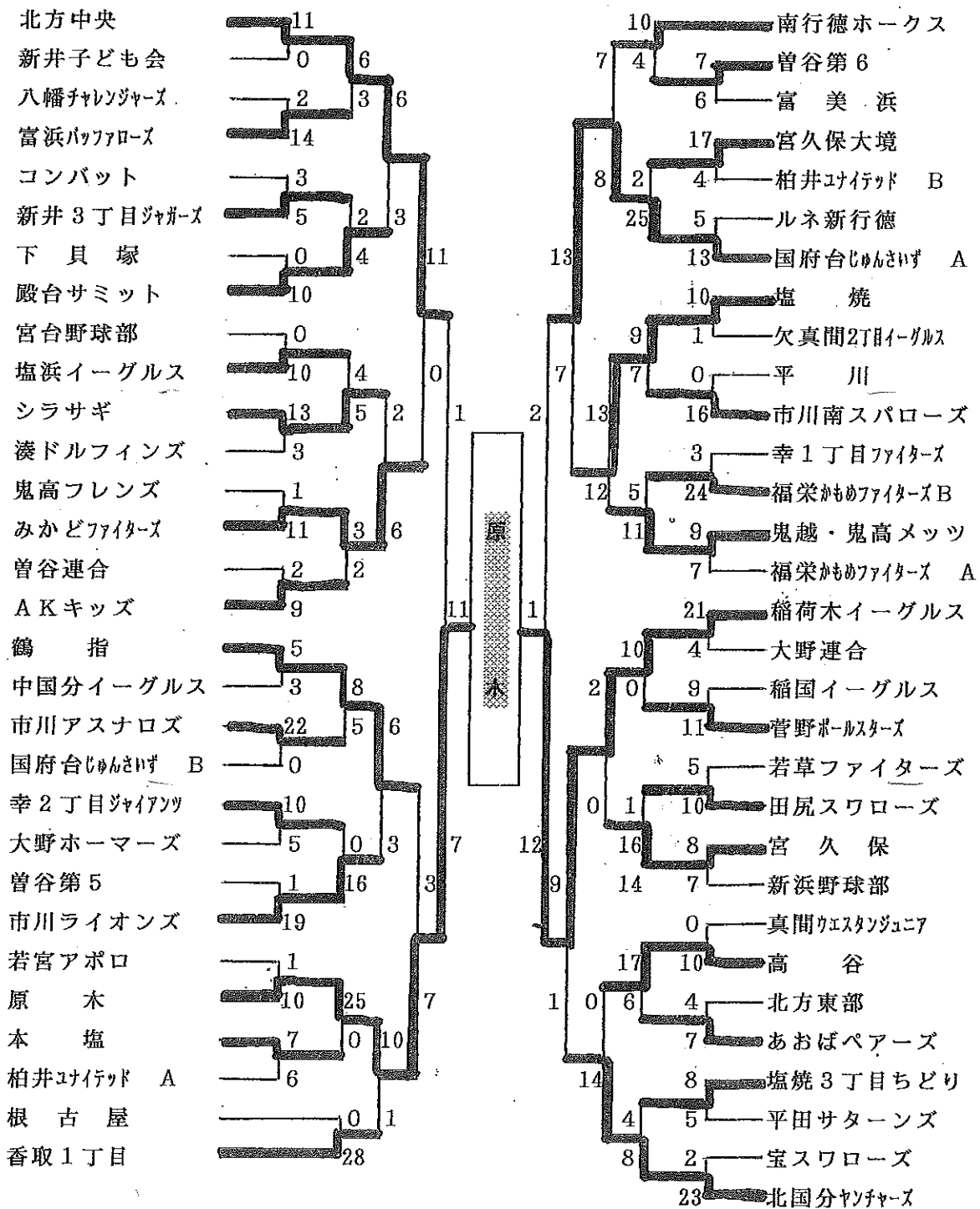
【 大会記録 】

共 催 : 市川市少年野球連盟 市川市教育委員会

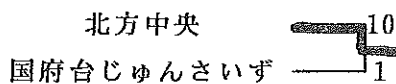
後 援 : 読売新聞社 市川よみうり新聞社



# 第20回市川市少年野球夏季大会



## 【三位決定戦】



# 第20回市川市少年野球夏季大会

## 【大会日程】

- 平成11年6月27日 開会式 国府台球場 ※市内各地区61チーム
- 7月4日 1回戦(16試合)  
東菅野5丁目少年広場 ・ 原木少年野球場 ・ 田尻少年広場  
南行徳公園グラウンド
- 7月10日 1回戦(6試合)  
行徳橋グラウンドA ・ 田尻少年広場
- 7月18日 1回戦(8試合)  
2回戦(8試合)  
行徳橋グラウンドA ・ 田尻少年広場 ・ 東国分少年広場  
南行徳公園グラウンド
- 7月20日 2回戦(7試合)  
3回戦(4試合)  
南行徳公園グラウンド ・ 東国分少年広場 ・ 田尻少年広場  
行徳橋グラウンドA
- 7月24日 2回戦(1試合)  
3回戦(4試合)  
行徳橋グラウンドA ・ 田尻少年広場
- 8月8日 準々決勝(4試合)  
行徳橋グラウンドA ・ 田尻少年広場  
準決勝(2試合)  
行徳橋グラウンドA
- 8月22日 決勝戦(1試合)  
国府台球場
- 8月29日 三位決定戦(1試合)  
東国分少年広場

大会運営にご協力いただき誠に有難うございました







【 1 回 戦 】 平成11年7月 4日 行徳橋グラウンドA

鬼高フレンズ	1	0	0	0	0	0	1
みかどファイターズ	4	0	2	1	0	4	X

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
鬼高フレンズ	5555555555	223333221110	1000000000	2100000000	0100000000	0000001010	1回 投ゴロ	2回 投ゴロ	3回 投ゴロ	4回 投ゴロ	5回 投ゴロ	6回 投ゴロ
みかどファイターズ	5666666666	233303132030	1233310000	3223310000	2014100000	0200001210	1回 投ゴロ	2回 投ゴロ	3回 投ゴロ	4回 投ゴロ	5回 投ゴロ	6回 投ゴロ
残塁	4	21	5	4	2	3						
失策	1	0	1	0	0	0						
三塁打	0	0	0	0	0	0						

みかど 得点機に斉藤がしっかり犠打堅実な攻守で快勝！ 鬼高 初回のチャンス1点止まり6安打も散発で敗退

鬼高は初回、丸山・河田・吉川がヒットを放ったが1点止まり。その裏みかどは、木村・稲葉が出塁後足立が内野安打、付加や四球後斉藤がスクイズ、なおも大場の三塁打などで4点を奪い逆転。3回には、足立・深谷が四死球で斉藤がしっかりバントを決め2点を追加。4回には、敵失の青木を足立の内野ゴロで返し7対1とリード。鬼高は、毎回ランナーを出すも、みかどの斉藤・足立の投手リレーの前に後続が絶たれ無得点。6回みかどが、斉藤の犠打などで4点を奪い快勝。

【 1 回 戦 】 平成11年7月 4日 行徳橋グラウンドA

曾谷連合	0	1	0	1	0	0	2
AKキッズ	3	1	1	1	3	X	9

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
曾谷連合	6666665555	3333221113	0000000000	2000200000	0000001000	1110111000	1回 投ゴロ	2回 投ゴロ	3回 投ゴロ	4回 投ゴロ	5回 投ゴロ	6回 投ゴロ
AKキッズ	6666666666	222233221100	0112211100	0313111000	0110001000	0000100010	1回 投ゴロ	2回 投ゴロ	3回 投ゴロ	4回 投ゴロ	5回 投ゴロ	6回 投ゴロ
残塁	6	25	5	4	1	8						
失策	1	0	2	0	0	0						
三塁打	0	0	0	0	0	0						

AKキッズ 毎回安打で着実に得点田島義好投し快勝！ 曾谷連合 序盤の得点機に追いつけず鶴崎好投も敗退

AKキッズは初回、高橋のタイムリーなどで3点を先制。2回曾谷連合も鶴崎のヒットで1点を返した。4回にも、鶴崎のタイムリーで1点を入れた。しかしAKキッズは、2回に石井・3回に篠塚・4回に石井のタイムリーで1点づつを取り、5回には篠塚の二塁打などで3点を追加し9対2とリードした。2回から田島孝をリリーフした田島義好が好投し快勝。



【 1 回 戦 】 平成 11 年 7 月 10 日 行徳橋グラウンド A

鶴指	0	0	0	1	4	0	5
中国分イーグルス	0	0	0	0	0	3	3

	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回
〔鶴指〕 〔中遊捕投〕 〔中遊捕投〕 〔左三右打〕 〔代二〕	5	2	2	1	0	1	0	1 回 右飛球 捕	2 回 遊ゴロ 三振	3 回 三振 左飛球	4 回 三振 右飛球 打	5 回 三振 右飛球 打	6 回 三振 左飛球 打
〔中国分イーグルス〕 〔遊一投〕 〔中遊〕 〔二遊〕 〔右打〕 〔代打〕 〔左打〕	5	3	3	3	2	1	1	1 回 三振 右飛球 捕	2 回 三振 右飛球 捕	3 回 三振 右飛球 捕	4 回 三振 右飛球 捕	5 回 三振 右飛球 捕	6 回 三振 右飛球 捕
磯打 0	残塁 5	失策 1	22	7	5	3	4	5	3	1	1	1	1

**鶴指 5 回田中・小口・石原がタイムリー高橋・田中の好投で快勝！** 中国分 初回先制実らず 5 回追い上げ届かず

鶴指は初回、宮越・伊藤が連続四球で先制のチャンス、しかし後続なく無得点。その裏中国分もね1アウト後岡野がヒット、2アウトから浅川・古屋が四球で満塁、しかし植草倒れ無得点。4回鶴指は、小口・石原の連続ヒットで1点を先制。5回には、2アウトから宮越・高橋を塁に置き田中が二塁打、小口・石原もヒットで4点を奪った。その裏中国分も、岡野・森のヒットなどで3点を返したが届かず鶴指が快勝。春季大会1回戦でも両者が対戦し5対3で鶴指が勝っている。

【 1 回 戦 】 平成 11 年 7 月 18 日 東国分少年広場

市川アスナロズ	6	9	1	6	22
国府台じゅんさいず B	0	0	0	0	0

	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回	4 回
〔市川アスナロズ〕 〔二遊捕投〕 〔中遊捕投〕 〔右三一打〕 〔一投左〕 〔代左〕	4	5	6	5	4	6	6	1 回 右飛球 捕	2 回 右飛球 捕	3 回 三振 遊ゴロ	4 回 右飛球 捕	4 回 右飛球 捕
〔国府台じゅんさいず B〕 〔二遊〕 〔投〕 〔右三一打〕 〔中遊捕投〕 〔代二〕 〔代左〕	4	5	5	2	1	2	2	1 回 右飛球 捕	2 回 右飛球 捕	3 回 右飛球 捕	4 回 右飛球 捕	4 回 右飛球 捕
磯打 0	残塁 8	失策 1	23	8	22	14	20	5	3	1	1	1

**アスナロズ 序盤に大量得点土塁繋ぎ安打好投で快勝！** 国府台 B 山崎・佐藤の投手陣制球定まらず打線不発で敗退

アスナロズは初回、1アウトから小泉がヒット、今関四球で2アウト後吉田が三塁打、天津ヒットなどで6点を先制。2回には、大矢の二塁打と田川・内山のヒット、7四死球などで大量9点を奪った。4回にも、大矢のヒットと四球などで6点を追加した。国府台 B は、初回1アウトから山本が四球で出塁し三進したが後続が凡退し無得点。2回以降はアスナロズ土肥に打線が抑えられ、山崎・佐藤の投手陣の制球が定まらず、健闘むなしく敗退した。

【1 回 戦】 平成11年7月 4日 行徳橋グラウンドA

大野ホームズ	0 0 1 1 3	5
幸2丁目ジャイアンツ	8 1 0 1 X	10

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
大野ホームズ	12	10	1	2	1	0	1回 右四球	2回 右飛	3回 右ゴロ	4回 二ゴロ	5回 右飛
幸2丁目ジャイアンツ	18	3	10	9	9	3	1回 右四球	1回 右飛	2回 右ゴロ	3回 右ゴロ	4回 右飛

幸2丁目 初回8点を奪う猛攻丸田終盤の追い上げ抑え快勝！ 大野 初回の失点重く終盤の猛反撃も届かず惜敗

大野は初回、先頭樋口がヒットで出塁するも後続が抑えられ無得点。その裏幸2丁目は、先頭金井が四球、続く丸田・井川が連続ヒット、その後5四死球と2敵失などで一挙8点を奪った。2回は、押し出しで1点を追加し9対0とリードした。大野は3回・4回に1点づつを返し、5回には渡辺・新妻のヒットと敵失などで3点を返す猛攻を見せたが初回の失点が重くのみしかかり敗退した。幸2丁目先発丸田は、初回の大量点に守られ終盤大野の反撃も要所を抑え快勝した。

【1 回 戦】 平成11年7月 4日 原木少年広場

市川ライオンズ	15 3 0 1	19
曾谷第5	0 0 0 1	1

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
市川ライオンズ	28	11	19	16	8	4	1回 右四球	2回 右飛	3回 右ゴロ	4回 右飛
曾谷第5	9	1	1	0	5	5	1回 右四球	2回 右飛	3回 右ゴロ	4回 右飛

ライオンズ 初回打線爆発大量15得点鬼玉完投で快勝！ 曾谷第5 初回大量失点で打線沈黙井田頑張り投球も敗退

ライオンズは初回、森本の三塁打をはじめ8長短打で大量15得点を奪った。2回にも、中嶋の二塁打などで3点。4回にも1点を奪い19得点。曾谷第5は井田が良く投げたが、4回牧のタイムリーで1点を返すのがやっとで敗退。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 4 日 原木少年広場

<b>原 木</b>	0 0 5 2 3	10
<b>若宮アポロ</b>	0 0 0 1 0	1

原 木	学 年	打 数	安 打	得 点	盗 塁	四 死	三 振	回 振 振 飛	2 回	3 回	4 回	5 回
誠樹文太馬津成広陽	6	5	6	6	5	5	5	1	1	0	0	1
和隆昇和利和太	6	6	6	6	5	5	5	1	1	0	0	1
野田藤山口橋澤山	6	6	6	6	5	5	5	1	1	0	0	1
上藤高栗野大金新栗	6	6	6	6	5	5	5	1	1	0	0	1
磯打 3 残塁 6 失策 2		18	6	10	6	10	6	1	1	0	0	1
若宮アポロ	学 年	打 数	安 打	得 点	盗 塁	四 死	三 振	回 振 振 飛	2 回	3 回	4 回	5 回
吾誠太介徳司昌平大幸太	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
健弘洋正寛匠貴政悠	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
井野野越園田水村井浦木	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
永大中村伊岡鈴澤石山	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
磯打 0 残塁 4 失策 1		16	0	4	7	7	4	1	1	0	0	1

原木 3回金沢のタイムリー新山の機打で得点機動力野球で快勝！ 若宮 4回の反撃も1点止まりで敗退

初回原木は、上野・藤田・斉藤が三者凡退で無得点。その裏若宮も、1アウトから大野がヒットを放つも後続なく無得点。2回原木は、栗山昇が二塁打を打ち野口・大橋が連続四球でノーアウト満塁と先制のチャンス。しかし、金沢・新山・栗山大が凡退し無得点。しかし3回に、5連続四死球後金沢のヒットと新山のスクイズなどで5点を先制。4回にも、栗山昇の二塁打と大橋のスクイズなどで2点を追加した。若宮は4回、中野が敵失で出塁し村越・鈴木のヒットなどで1点を返したが、5回原木は新山・栗山大・上野のヒットなどで3点を奪い10対1とリードを広げ、上野の好投で快勝した。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 4 日 原木少年広場

<b>本 塩</b>	1 0 0 0 6	7
<b>柏井ユナイテッドA</b>	0 1 1 4 0	6

本 塩	学 年	打 数	安 打	得 点	盗 塁	四 死	三 振	回 振 振 飛	2 回	3 回	4 回	5 回
樹太夏徹之平正人也輔	6	4	3	6	6	6	5	1	1	0	0	1
真陽上規良康雅高大	6	6	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
本中水川倉沼倉原藤上	6	6	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
鈴木登黒門飯熊佐井	6	6	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
磯打 0 残塁 4 失策 2		19	7	6	0	7	3	1	1	0	0	1
柏井ユナイテッド	学 年	打 数	安 打	得 点	盗 塁	四 死	三 振	回 振 振 飛	2 回	3 回	4 回	5 回
曉太平之樹行宏偉大	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
保敬浩太祐得和良	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
下久岡上上橋島谷谷	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
小長井村高長染染滝	5	5	6	6	6	6	6	1	1	0	0	1
磯打 0 残塁 9 失策 1		16	2	6	0	15	11	1	1	0	0	1

本塩 5回飯沼・桑原のタイムリーで逆転し快勝！ 柏井 4回村上・高橋タイムリー5回村上捕まり勝利目前の惜敗

本塩は初回、柏井先発村上の立上り鈴木・田中・黒川が3連続四死球、続く門倉の内野ゴロの間鈴木が生還し先制。しかし柏井は2回・3回に1点づつを入れ逆転。4回には、1アウトから染谷徹・滝・小久保・長岡が4連続四球、村上・高橋のヒットなどで4点を奪い6対1とリードした。しかし5回本塩が反撃し、佐藤・井上が四球で出塁し鈴木もヒットを打ちノーアウト満塁のチャンス。笠水上凡退で1アウトから黒川が四球、門倉の内野ゴロで2アウトとなったが飯沼が二塁打、熊倉・桑原も連続ヒットを放つなど6点を奪う大逆転に成功。その裏柏井の攻撃を門倉がしっかり抑え快勝した。

【1 回 戦】 平成11年7月10日 行徳橋グラウンドA

富美浜	1	0	2	1	2	6
曾谷第6	1	5	0	1	0	7

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
富美浜	5	5	5	5	5	5	1	2	3	4	5
曾谷第6	6	5	5	5	5	5	1	2	2	3	4

曾谷第6 2回北のタイムリーなどで得点田辺終盤かわし快勝! 富美浜 5回の追い上げ一歩届かず惜敗

富美浜は初回、先頭池田が敵失で出塁し二盗、1アウト後紅林のタイムリーで生還し先制。その裏曾谷第6は、先頭小林がヒットで出塁し北の二塁打で生還し同点。2回裏には、吉野のヒットと北の二塁打、6四球と敵失などで5点を奪い6対1とリードした。3回富美浜は、紅林の敵失と四死球などで2点を返し、4回にも牧野・山浦のヒットで1点を入れ6対4。その裏曾谷第6は、田辺の二塁打で1点を奪い、5回富美浜の反撃を田辺が2点に抑え7対6で逃げ切り快勝した。

【1 回 戦】 平成11年7月18日 行徳橋グラウンドA

柏井ユナイテッドB	0	3	1	4
宮久保大境	7	10	X	17

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回
柏井ユナイテッドB	5	4	4	5	2	1	1	2	3
宮久保大境	4	3	5	4	4	2	1	2	4

大境 16四球で大量得点福重要所を抑え快勝! 柏井B 投手陣の制球乱れ失点2回の反撃届かず敗退

初回柏井Bは、三羽・村上凡退で2アウトから美濃山がヒットを放ったが皆川が倒れ無得点。その裏大境は、大橋・鶴岡が連続四球、続く上村がレフト前ヒット、福重四球後小宮が敵失、2アウト後北村のヒットなどで7点を奪った。2回柏井Bは、古沢が敵失後武田四球、1アウトから長島がヒットを放ち長岡は四球を選ぶなど3点を返し7対3とした。しかしその裏大境は、9連続四球などで大量10点を奪い勝負を決した。3回柏井Bは、1アウトから古沢が四球、武田・田崎が連続ヒットを放ち1点を返したが、序盤の大量失点が重くのしかかり反撃もここまで、大境が快勝した。

【1 回 戦】 平成11年7月10日 行徳橋グランドA

ルネ新行徳	0	2	0	1	2	0	5
国府台じゅんさいずA	3	5	2	2	1	X	13

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
5	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	6	4	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0
6	4	3	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
6	4	3	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
6	4	3	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
5	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【三塁打】北村(国) 【二塁打】橋本2、加藤(ル)、豆井2、三戸、北村、風間、田中(国)  
**国府台A 序盤長打で得点豆井後半の反撃抑えて快勝!** ルネ新行徳 小谷序盤打たれる打線後半反撃も及ばず惜敗

ルネ新行徳は初回、2アウトから杉田が二塁打を放つも無得点。その裏国府台Aは、豆井・三戸が連続二塁打、続く風間ヒットの後北村が三塁打を放つなど長打攻勢で3点を先制。2回ルネ新行徳は、橋本の二塁打と大東のヒットなどで2点を返し3対2。しかし2回裏国府台Aは、北村の三塁打と豆井・風間・田中(国)の二塁打など打線が活発に打ち5点を追加。3回以降も確実に得点した。ルネ新行徳は、5回橋本・加藤の連続二塁打などで反撃したが、打線好調国府台Aが快勝。

【1 回 戦】 平成11年7月10日 行徳橋グランドA

欠真間2丁目イーグルス	1	0	0	0	0	1
塩 焼	3	0	0	6	1	10

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	2	2	1	3	3	6	0	0	0	0	0
5	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
3	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
6	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
6	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0

【二塁打】近江(欠)、加藤、浅田(塩)  
**塩焼 4回浅田のタイムリーなどで勝負決し快勝!** 欠真間2丁目 4回古跡捕まる初回先制点も打線渋り惜敗

欠真間2丁目は初回、先頭稲川が四球後二・三盗、五十崎凡退後古跡のサードゴロフィルダースチョイスで稲川が生還、古跡は牽制アウトとなり2アウト後近江が二塁打を放つたが助川がたおれ1点止まり。その裏塩焼は、前田が四球後田中の送りバンドがフィルダースチョイスとなり、加藤は二塁打、川口が内野安打を放つなど3点を奪い逆転。4回には、3四球後浅田が二塁打を打ち渡辺がスクイズを成功させるなど6点を奪った。欠真間2丁目は2回以降塩焼加藤に抑えられ打線がつながらず得点を奪えず惜敗した。塩焼は5回にも、四球で出塁した田中を浅田がスクイズで返すなど快勝した。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 1 0 日 田尻少年広場

<b>平 川</b>	<b>0 0 0 0</b>	<b>0</b>
<b>市川南スパローズ</b>	<b>5 8 3 X</b>	<b>16</b>

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	投手						
							1回	2回	3回	4回			
平川	6	5	4	6	6	5	3	5	4				
市川南	5	4	5	6	6	5	5	5	5				

市川南 初回4本の二塁打で先制し活発な打線で快勝！ 平川 先発森市川南打線につかまる打線は不発で敗退

市川南は初回、1アウトから白木兎がヒット、続く白木童四球後北村・富沢が連続二塁打を放ち、古川凡退で2アウト後関口・尾崎が連続二塁打を放つなど5点を先制した。2回には、3連続の四球後富沢が二塁打、なおも小野・岡田のヒットが続き、白木兎が二塁打を放つなど打者12人を送り大量8点を奪った。3回にも、北村・富沢・尾崎のヒットなど3点を追加した。一方の平川は、市川南先発富沢に打線が抑え込まれ、反撃の糸口がつかめず得点することが出来なかった。結局、市川南先発富沢が平川打線をノーヒットに抑え、好調な打線は6長打を含む12安打を放ち市川南が快勝した。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 1 8 日 行徳橋グラウンドA

<b>幸 1 丁目ファイターズ</b>	<b>1 0 2</b>	<b>3</b>
<b>福栄かもめファイターズB</b>	<b>16 8 X</b>	<b>24</b>

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	投手						
							1回	2回	3回	4回			
幸1丁目	4	3	4	5	4	5	3	3	3				
福栄かもめ	5	5	5	5	5	5	5	5	5				

福栄かもめB 打線活発14安打の猛攻で24点奪い快勝！ 幸1丁目 廣田福栄打線につかまり打線は不振で敗退

幸1丁目は初回、1アウトから内田・廣田が連続四球で出塁し内田がパスボールで生還し先制した。その裏福栄かもめBは、飯田四球後辻が内野安打、続く鞠山が二塁打を放ち、近谷が敵後5連続の四死球、飯田は二塁打を放ち、辻・鞠山がヒットで続き、近谷が二塁打を放ち宇都・城島がヒット、飯田がまたも二塁打を放つなど打者20人を送る猛攻で大量16点を奪った。2回にも、宇都のタイムリー三塁打や飯田・近谷の二塁打など好調な打線が爆発し8点を追加し24対1と大量リード。3回幸1丁目は、2アウトから廣田が四球で出塁し天野陽のヒットで1点を返したが届かず敗退した。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 1 8 日 行徳橋グラウンド A

福栄かもめファイターズ A	1	3	0	2	1	7
鬼越鬼高メッツ	2	0	7	0	X	9

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回
福栄かもめファイターズ A	6	3	1	0	1	0	1 回 右四球	2 回 四球	3 回	4 回 遊ゴロ	5 回 投ゴロ
鬼越鬼高メッツ	8	3	2	0	0	0	1 回 右四球	2 回 四球	3 回	4 回 遊ゴロ	5 回 投ゴロ

鬼越鬼高 3 回大西亮のタイムリーなどで逆転し快勝！ 福栄かもめ A 3 回投手陣崩れ終盤の追い上げ届かず惜敗

福栄かもめ A は初回、1アウトから白井が四球で出塁、2アウト後名取敵失、安藤はヒットを放ち1点を先制した。その裏鬼越鬼高は、熊谷死球後海上がヒットを放つなど2点を奪い逆転。2回福栄かもめ A は、2アウトから中塚・白井が連続四球、橋井・名取は連続ヒットを放ち3点を奪い4対2と逆転した。3回裏鬼越鬼高は、大西豆が二塁打を放ち、熊谷海上四球後大西亮がヒット、1アウト後萩原が敵失、三原が振逃げ後横田がタイムリーを放つなど打者10人の猛攻で7点を奪い9対4と再逆転した。4回福栄かもめ A は、1アウトから白井・橋井が四球後安藤・藤森がヒットを放ち2点を返し9対6。5回にも、大西亮の敵失から1点を返したが反撃もここまで、三原の踏ん張りで鬼越鬼高が快勝した。

【 1 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 4 日 行徳橋グラウンド A

大町連合	0	0	0	4	4
稲荷木イーグルス	6	1	1	4	X

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回
大町連合	6	2	1	1	1	0	1 回 右四球	2 回 右四球	3 回	4 回 遊ゴロ
稲荷木イーグルス	6	1	1	1	1	0	1 回 右四球	2 回 右四球	3 回	4 回 遊ゴロ

稲荷木 2 回川内の本塁打など大量点難波好投で快勝！ 大町連合 4 回反撃も序盤守備乱れ失点重く敗退

稲荷木は初回、難波・小野寺四球後山北ヒット、川内スクイズ、なおも小川の二塁打などで6点を先制。2回には、川内の本塁打と山北・川内・鈴木の本塁打など打者16人を送る猛攻で一挙11点を奪い勝負を決した。大町連合は、稲荷木先発の難波を攻略出来ず、4回に高阪祥のヒットと敵失などで4点を返したが序盤の失点が重くのしかかり敗退した。

【 1 回 戦 】 平成 11 年 7 月 18 日 南行徳公園グラウンド

菅野ポールスターズ	0	0	0	1	0	10	11
稲国イーグルス	4	2	0	0	0	3	9

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回
菅野ポールスターズ	55	11	11	5	5	11	1 回球振振	2 回球振振	3 回ゴロゴロ	4 回三振	5 回三振	6 回三振
稲国イーグルス	66	22	9	4	4	11	1 回球振振	2 回球振振	3 回球振振	4 回球振振	5 回球振振	6 回球振振

菅野 6 回 5 点差を大逆転再登板の井上が火消しで快勝！ 稲国 好投仕内 6 回つかまる打線の大反撃も届かず惜敗

稲国は初回、1アウト後仕内がヒット、八木・御園・富川が四球、2アウト後松丸が敵失など4点を先制した。2回にも渡部がヒット後植屋が振逃げ、仕内のスクイズで二者が生還し2点を追加し6対0とリードした。3回菅野は、高橋が四球後村山が振逃げでチャンスを作ったが後続がたおれ無得点。しかし4回、塩本が二塁打し向笠裕がタイムリーを放ち1点を返した。そして5点差の6回菅野は、山本・田村が敵失で出塁し木幡・塩本がヒット、なおも高橋ヒット後村山が三塁打を放つなど一挙10点を奪い11対6と逆転した。その裏稲国の反撃を、山本・井上の継投で抑え菅野が快勝した。

【 1 回 戦 】 平成 11 年 7 月 4 日 東菅野 5 丁目少年広場

若草ファイターズ	1	0	0	0	2	2	5
田尻スワローズ	4	1	0	5	0	X	10

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回
若草ファイターズ	66	19	5	3	4	4	1 回球振振	2 回球振振	3 回球振振	4 回球振振	5 回球振振	6 回球振振
田尻スワローズ	54	4	3	2	2	4	1 回球振振	2 回球振振	3 回球振振	4 回球振振	5 回球振振	6 回球振振

田尻 初回落石 4 回影山が適時打佐藤粘りの投球で快勝！ 若草 平子好投も守備乱れる終盤の追い上げ届かず惜敗

若草は初回、中山が四球で出塁し敵失で生還し先制。その裏田尻は、先頭影山が二塁打を放ち吉沢の敵失の間に生還。佐藤・広瀬連続ヒット、なおも落石の二塁打などでこの回4点を奪った。2回にも、影山ヒット後三進し吉沢がスクイズを決め1点を追加。4回には、宮良四球後今中ヒット、影山が二塁打を放つなど5点を追加し10対1とリードを広げた。若草は5回到死球と敵失などで2点を返し、6回にも平子・鎌倉のヒットなどで反撃し2点を返したが届かず敗退した。







北国分ヤンチャーズ	8 1 1 4	2 3
宝スワローズ	1 0 1	2

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	一回	二回	三回
6	5	6	6	6	6	6	1	2	3
5	5	6	6	6	6	6	1	2	3
4	6	6	6	6	6	6	1	2	3
3	6	6	6	6	6	6	1	2	3
2	6	6	6	6	6	6	1	2	3
1	6	6	6	6	6	6	1	2	3
0	6	6	6	6	6	6	1	2	3
残塁	0	0	2	18	4	23	1	3	4
失策	2	18	4	23	22	14	1	3	4
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安打	0	0	0	0	0	0	0	0	0
得点	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四死	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三振	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十一回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十二回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十三回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十四回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十五回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十六回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十七回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十八回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十九回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十一回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十二回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十三回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十四回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十五回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十六回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十七回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十八回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二十九回	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三十回	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北国分 2 回牧野走者一掃の二塁打など大量点を奪い快勝！ 宝スワローズ 西川北国分打線に捕まる打線不発で敗退

北国分は初回、清野が四球後二盗し牧野がタイムリーを放ち先制。田中四球後高橋もタイムリーを放ち、2アウト後3四球と清野のタイムリーなどこの回8点を奪った。2回には、敵失と四球、そして牧野の二塁打などで大量11点を奪い勝負を決した。3回にも、3四球と敵失などで4点を奪った。一方宝スワローズは、初回3四球と敵失で1点を奪い、3回にも横川が四球で出塁後二・三盗し敵失で生還し2点目を奪ったが、先発西川が北国分打線につかまり大量失点、打線は北国分佐伯・田中の継投の前に打線が封じられ敗退した。春季大会4位の北国分は、今大会も好調で上位を狙う勢い。



【2 回 戦】 平成11年7月18日 東国分少年広場

富浜バッファローズ	2	1	0	0	0	3
北方中央	1	1	2	2	0	6

富浜	バッファ	ローズ	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
【中】	【右】	【左】	6	2	0	0	2	3	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【捕】	【捕】	【捕】	5	3	0	1	0	2	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【三】	【三】	【三】	6	2	0	1	0	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【一】	【一】	【一】	5	3	0	1	0	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【右】	【右】	【右】	6	2	0	1	0	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【左】	【左】	【左】	5	3	0	1	0	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
篠田 0	残塁 9	失策 1	21	7	3	2	4	9	4	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【北方中央】	【北方中央】	【北方中央】	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	
【中】	【中】	【中】	6	3	2	1	1	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
【捕】	【捕】	【捕】	6	2	0	2	1	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
【三】	【三】	【三】	6	3	1	2	0	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
【一】	【一】	【一】	6	3	1	1	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
【右】	【右】	【右】	6	3	1	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
【左】	【左】	【左】	6	2	1	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	
篠田 0	残塁 4	失策 1	22	7	6	4	3	2	2	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死	

北方中央 3回原が逆転打4回篠原決勝打で篠原好投し快勝！ 富浜 長峯が先制打庄ノ・伊藤の継投も実らず惜敗

初回富浜は、松永・田口が連続死球で出塁したが盗塁失敗で2アウトから庄ノ・大椿が内野安打で出塁し伊藤の敵失の間生還し2点を先制。その裏北方中央は、篠原がヒットを放つも盗塁失敗。2アウトから伊藤が二塁打、三浦のタイムリーで伊藤が生還。2回富浜は、2アウトから松永死球、田口・庄ノ・大椿が3連続の四球で松永が生還し3対1。その裏北方中央は1点を返し3対2とし、3回に原のタイムリー二塁打などで2点を奪い4対3と逆転した。4回にも、篠原のタイムリー二塁打などで2点を奪い6対3とリードを広げた。3回以降北方中央篠原は富浜打線をしっかりと抑え快勝した。

【2 回 戦】 平成11年7月20日 東国分少年広場

新井3丁目ジャガーズ	0	0	0	0	2	2
下貝塚	0	0	4	0	X	4

新井3丁目	ジャガーズ	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
【左】	【右】	6	2	0	0	1	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【捕】	【捕】	4	3	1	1	0	0	1	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【三】	【三】	5	2	0	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【一】	【一】	6	3	2	1	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【右】	【右】	3	3	1	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【左】	【左】	3	3	1	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
篠田 0	残塁 8	失策 2	20	4	2	7	5	8	回球死	回球死	回球死	回球死	回球死
【下貝塚】	【下貝塚】	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	
【中】	【中】	5	2	1	1	1	1	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
【捕】	【捕】	6	3	2	1	1	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
【三】	【三】	6	2	1	1	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
【一】	【一】	6	3	2	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
【右】	【右】	6	2	0	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
【左】	【左】	5	0	0	0	0	0	0	回球死	回球死	回球死	回球死	
篠田 0	残塁 7	失策 2	19	8	4	2	3	4	回球死	回球死	回球死	回球死	

下貝塚 3回沼野・金田の長打で得点金田好投で快勝！ 新井3丁目 2回先制のチャンス逃す5回猛反撃届かず惜敗

初回両チーム無得点で終り、2回新井3丁目は1アウトから井筒輝が内野安打、大浜三振で2アウトとなったが嶋中・箱崎が連続四球で満塁のチャンス。しかし、期待の藤城が下貝塚先発金田の前に三振に倒れ無得点。3回裏下貝塚は、先頭矢野がレフト前ヒット、続く沼野が右中間に三塁打を放ち矢野が生還し先制。なおも、新田四球後金田が二塁打、大牟田がヒットを放つなど4点を奪った。新井3丁目は、2・3・4回とチャンスに一打が出ず無得点を続けていたが、5回に反撃。和泉・今井の四球で2アウトから、井筒輝二塁打、大浜がヒットを放ち2点差まで詰め寄ったが届かず惜敗した。

【2 回 戦】 平成11年7月18日 東国分少年広場

塩浜イーグルス	1	0	0	0	0	0	1
シラサギ	4	0	0	1	0	X	5

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
塩浜イーグルス	12	3	1	2	3	1	1回球振球口ゴロ	2回球振球口ゴロ	3回球振球口ゴロ	4回球振球口ゴロ	5回球振球口ゴロ	6回球振球口ゴロ
シラサギ	22	10	4	2	4	1	1回球振球口ゴロ	2回球振球口ゴロ	3回球振球口ゴロ	4回球振球口ゴロ	5回球振球口ゴロ	6回球振球口ゴロ

シラサギ 初回工藤大・飛沢の長打で4点を入れ快勝！ 塩浜 初回先制も2回以降チャンスをつぶし届かず惜敗

塩浜は初回、先頭金澤が四球、福山も四球、1アウトから栗山も四球で満塁のチャンスに相馬の内野ゴロで金澤が生還し先制。その裏シラサギは、先頭藤原死球、続く金子が内野安打。今枝の内野ゴロの間に藤原が生還し同点。なおも、連藤敵失で出塁、2アウト後工藤大・飛沢が連続二塁打を放ちこの回4点を奪い4対1と逆転した。2回塩浜は、2アウトから小島・金澤が四球で出塁したが無得点。3回には、栗山・相馬の連打が実らず無得点。4・5回にもチャンスを作ったが得点出来なかった。一方シラサギは、4回裏に深沢が四球で出塁し敵失で生還し追加点を奪い、工藤大の好投で快勝。

【2 回 戦】 平成11年7月18日 東国分少年広場

みかどファイターズ	0	1	0	1	0	1	3
AKキッズ	1	0	0	0	0	1	2

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
みかどファイターズ	22	11	6	3	4	1	1回球振球口ゴロ	2回球振球口ゴロ	3回球振球口ゴロ	4回球振球口ゴロ	5回球振球口ゴロ	6回球振球口ゴロ
AKキッズ	33	10	1	1	4	1	1回球振球口ゴロ	2回球振球口ゴロ	3回球振球口ゴロ	4回球振球口ゴロ	5回球振球口ゴロ	6回球振球口ゴロ

みかど 6回大場のタイムリーが決勝打斉藤好投で快勝！ AKキッズ 初回先制も逆転され6回猛反撃も届かず敗退

AKキッズは1回裏、先頭松本がヒットを放ち、1アウト後石井が四球で出塁後タスは四の内野ゴロの間に松本が生還し先制。しかし2回みかどは、深谷がヒットを放ち大坂が二塁打と続き1点を返し同点とした。4回には、大坂が死球で出塁後二盗、続く大場の送りバンドで三進しパスボールで生還、2対1とリードした。なおも6回、振逃げの大坂が二盗し大場のタイムリーで生還し3対1とリードを広げた。2回以降みかど斉藤に抑えられていたAKキッズは、6回反撃に転じ、1アウト後高橋が二塁打、続く河村がタイムリーを放ち3対2とし、なお1アウトと攻めたが後続なくみかどが快勝。

【2 回 戦】 平成11年7月18日 行徳橋グラウンドA

鶴指	0	3	2	0	3	8
市川アスナロズ	0	0	4	1	0	5

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
5	3	1	0	0	0	0	1回 失口	2回 失口	3回 失口	4回 失口	5回 失口
5	5	1	0	0	0	0	2回 失口	3回 失口	4回 失口	5回 失口	
5	5	1	0	0	0	0	3回 失口	4回 失口	5回 失口		
5	6	2	0	0	0	0	4回 失口	5回 失口			
5	5	2	0	0	0	0	5回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	6回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	7回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	8回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	9回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	10回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	11回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	12回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	13回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	14回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	15回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	16回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	17回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	18回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	19回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	20回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	21回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	22回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	23回 失口				
5	5	2	0	0	0	0	24回 失口				

鶴指 5回田中の本塁打で突き放し田中が好投し快勝！ シラサギ 3・4回に打線奮起し連打で追い上げも惜敗

鶴指は2回、1アウトから東理・楠美が連続二塁打を打ち、伊藤慎の敵失などで3点を先制した。続く3回には、高橋四球、田中敵失小口四球と敵失で2点を追加し5対0とリードした。2回にチャンスをつぶしたシラサギは3回、村山四球、1アウトから天津・小泉が連打、2アウト後吉田・大矢も連続ヒットを打ち4点を返し5対4とした。なおも4回、西川がヒットを打ち、土肥がタイムリーを打ち吉田が生還し5対5の同点とし振り出しに戻った。5回鶴指、高橋が内野安打、続く田中はライトにホームランを打ち2点を奪い、なおも東理のヒットと楠美の内野ゴロなどで1点を追加し8対5と再びリードした。その裏シラサギの反撃を、鶴指先発田中が粘り強く抑え鶴指が快勝し、3回戦へコマを進めた。

【2 回 戦】 平成11年7月18日 田尻少年広場

市川ライオンズ	4	3	1	8	16
幸2丁目ジャイアンツ	0	0	0	0	0

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
6	6	1	0	0	0	0	1回 失口	2回 失口	3回 失口	4回 失口
6	6	1	0	0	0	0	2回 失口	3回 失口	4回 失口	
6	6	1	0	0	0	0	3回 失口	4回 失口		
6	6	1	0	0	0	0	4回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	5回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	6回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	7回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	8回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	9回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	10回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	11回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	12回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	13回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	14回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	15回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	16回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	17回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	18回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	19回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	20回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	21回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	22回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	23回 失口			
6	6	1	0	0	0	0	24回 失口			

ライオンズ 4回打線爆発で大量点奪う笠井完封で快勝！ 幸2丁目 丸田ライオンズ打線に捕まり打線は不発で敗退

ライオンズは初回、戸川が敵失で出塁し板橋は四球、1アウト後笠井が二塁打を打ち児玉が敵失などで4点を先制した。2回には、1アウトから君塚・戸川が連続内野安打などで3点を追加。3回にも、忠地の敵失などで1点を加えた。4回には、板橋・中嶋が連続ヒット後笠井がこの試合2本目の二塁打を打ち、児玉・新木・君塚がヒットを放つなど打者13人を送る猛攻で大量8点を奪い16対0とリードを広げた。一方幸2丁目は、初回丸田・千田が敵失で出塁したが無得点に終わり、4回千田がヒットを放つも得点出来ず、ライオンズ先発笠井の前に打線が封じ込まれ反撃出来ず敗退した。



【2 回 戦】 平成11年7月20日 東国分少年広場

曾谷第6	0004	4
南行徳ホークス	0145	10

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
曾谷第6	655664555	122212112	001111000	001000000	010010002	010010002	1回	2回	3回	4回
南行徳ホークス	565566465566	2223222100212	21122220000	4100232211000	1101122111001	010010001	1回	2回	3回	4回
残塁	2	14	4	1	4	4	1	2	3	4
失策	2	2	4	1	4	4	1	2	3	4

南行徳 3回湯澤がタイムリー松下・湯澤の犠投でかわし快勝！ 曾谷第6 4回北・田辺史のヒットで猛反撃も借敗

2回裏南行徳は、1アウトから松下・石井・関が3連続四球で出塁し、松下がワイルドピッチで生還し先制。3回には、熊谷・石橋連続四球後湯澤が二塁打を放ち二者が生還、なおも田所四球、石井がヒットを放つなどこの回4点を奪い5対0とリードした。3回まで無得点の曾谷第6は4回、1アウトから黒沢が四球で出塁し北が内野安打。続く田辺史が2点タイムリー、石井は死球で出塁し田辺成が敵失などで4点を返し5対4と白熱した展開となった。しかしその裏南行徳は、湯澤・松下がタイムリー、熊谷・田所がヒット放つなど、打者9人を送り5点を奪い10対5で南行徳が快勝した。

【2 回 戦】 平成11年7月20日 東国分少年広場

国府台じゅんさいずA	25	25
宮久保大境	2	2

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
国府台じゅんさいずA	666655555	112220102	111120002	110232233	332211333	010100000	1回	2回	3回	4回
宮久保大境	435444442	011110000	001000000	000000000	000000000	010100000	1回	2回	3回	4回
残塁	2	11	8	25	23	19	2	2	2	2
失策	1	1	2	0	2	2	1	1	1	1

国府台 初回紺野の本塁打など打者30人で25点を奪い快勝！ 大境 投手陣の制球の乱れで初回到大量失点で敗退

初回国府台は、大境先発高橋の立上りをとらえ、豆井が内野安打。続く三戸は三振にたおれ1アウト後風間が三塁打を放ち、北村・田中妻が連続ヒット。八木・紺野・長浜連続四球、田中俊内野安打、その後も四球が続き紺野が本塁打を放つなど打線は活発。大境の繰り出す投手陣から四球とヒットでランナーを出し続け大量25点を初回到奪った。その裏大境は、先頭大橋が四球で出塁、鶴岡凡退で1アウトから上村がヒットを放ち大橋が生還。2アウト後小宮が四球を選び印南が敵失で上村が生還し2点を返した。しかし、初回の国府台の攻撃に時間を取られ反撃もここまで、国府台が大勝した。



【2 回 戦】 平成11年7月20日 東国分少年広場

市川南スパローズ	20113	7
塩 焼	00504	9

市川南スパローズ	学年5	打数23	安打00	得点11	盗塁10	四死21	三振13	1回 四球投	2回 二三三	3回 投ゴロ	4回 三三中	5回 四三三
塩 焼	学年5	打数11	安打10	得点21	盗塁00	四死22	三振00	1回 四四右	2回 遊ゴロ	3回 四四右	4回 三ゴロ	5回 遊右

初回市川南は、岡田・白木兎が連続四球、1アウト後北村のタイムリーで岡田が生還。富沢の敵失の間白木兎が生還し2点を先制。3回には、1アウトから北村が二塁打を打ちワイルドピッチで生還し3対0とした。2回まで無得点の塩焼は3回裏、深川・塚本・前田・田中が4連続四球で深川が生還。続く加藤がタイムリーを放つなど一挙5点を奪い5対3と逆転。4回市川南、三門が二塁打で出塁し岡田の敵失で生還し1点差。続く5回には、北村が敵失で出塁し2アウト後、古川が内野安打、三門は振り逃げ、尾崎は敵失となり3点を奪い7対5と再逆転した。しかし5回裏塩焼は、前田がヒットを打ち1アウトから加藤が敵失、2アウト後山本が同点タイムリー二塁打を打ち、浅田仁がサヨナラ打を打ち快勝した。

【2 回 戦】 平成11年7月20日 南行徳公園グランド

鬼越鬼高メッツ	210053	11
福栄かもめファイターズB	010013	5

鬼越鬼高メッツ	学年6	打数30	安打20	得点31	盗塁00	四死01	三振00	1回 四球投	2回 中飛失	3回 投飛振	4回 投ゴロ	5回 遊飛	6回 四球
福栄かもめファイターズB	学年5	打数22	安打11	得点10	盗塁00	四死22	三振10	1回 四四三	2回 遊ゴロ	3回 遊ゴロ	4回 左飛	5回 遊飛	6回 遊飛

鬼越鬼高 5回海上の三塁打などで5点を奪い快勝！ 福栄かもめB 近谷5回つかまり終盤の反撃及ばず敗退

鬼越鬼高は初回、熊谷・北尾のヒットなどで2点を先制。2回にも、熊谷の敵失で1点を奪い3対0とリード。福栄かもめBは、2回辻・中村の敵失で1点を返し3対1とした。5回鬼越鬼高は、海上の三塁打と熊谷のヒットなどで5点を奪い8対1。6回にも3点を追加した。福栄かもめBは、5回に1点を返し、6回にも3点返したが及ばず鬼越鬼高が快勝。

【 2 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 2 4 日 行徳橋グランド A

菅野ポールスターズ	0 0 0 0	0
稲荷木イーグルス	2 2 4 2X	10

菅野ポールスターズ	稲荷木イーグルス
学年 5	学年 6
打数 12	打数 21
安打 0	安打 1
得点 0	得点 2
盗塁 1	盗塁 4
四死 1	四死 1
三振 1	三振 0
一回振飛球 1	一回振飛球 1
二回 3	二回 2
三回 3	三回 3
四回 4	四回 4
残塁 1	残塁 2
失策 4	失策 0

稲荷木 スクイズをからめた機動力野球を展開し快勝！ 菅野 稲荷木投手陣に打線が抑えられ敗退

菅野は初回、井上・山本・田村が三者凡退で無得点。その裏稲荷木は、難波四球後荷・三盗、続く鈴木への敵失で生還。1アウト後川内の内野ゴロの間に鈴木も生還し2点を先制。2回にも、原田が敵失で出塁し加茂が四球、難波は内野安打となり、続く鈴木がスクイズを決めるなど2点を追加し4対0とした。3回には、川内・小野寺を塁におき藤沼が2ランスクイズを決めるなど4点を奪い8対0とリードを広げた。一方の菅野は、2・3回と三者凡退に抑えられ得点できず。4回に、先頭の井上が四球で出塁するも、稲荷木山北・難波の投手リレーに打線が抑えられ無得点。菅野先発山本、リリーフ井上は、稲荷木の足をからめた機動力野球の前に守りのリズムが狂い得点を許した。稲荷木は快勝し3回戦に進出。

【 2 回 戦 】 平成 1 1 年 7 月 2 0 日 南行徳公園グランド

田尻スワローズ	1 0 0 0	1
宮久保	9 6 1 X	16

田尻スワローズ	宮久保
学年 6	学年 6
打数 22	打数 32
安打 0	安打 2
得点 0	得点 2
盗塁 0	盗塁 2
四死 0	四死 1
三振 0	三振 1
一回振飛球 1	一回振飛球 1
二回 1	二回 1
三回 3	三回 2
四回 4	四回 2
残塁 3	残塁 6
失策 5	失策 2

宮久保 初回浜野の先制タイムリーなど9点奪い快勝！ 田尻 初回先制も佐藤つかまり2回以降打線しめり敗退

田尻は初回、2アウトから佐藤が四球で出塁、続く広瀬は二塁打、岩崎もヒットを放つなど1点を先制。その裏宮久保は制球の定まらない田尻先発佐藤から、渋谷・三浦が連続四球を選び浜野のタイムリーで生還。磯辺もヒットの後湯川・松本・小松崎が連続四球、続く坂本亮はしっかりスクイズを決め、なおも三浦が二塁打を放つなど打者15人を送る猛攻で大量9点を奪った。2回にも、浜野・磯辺の二塁打などで6点を追加し、3回には三浦のヒットと敵失で1点を加えた。一方の田尻は、2回以降宮久保先発湯川、リリーフ松本を打線が打ちあぐね得点できず、宮久保が快勝した。



【3 回 戦】 平成11年7月24日 田尻少年広場

北方中央	0	2	0	0	2	2	6
下 貝 塚	0	0	0	1	1	1	3

【北方中央】	学年	6	6	6	6	6	6	6	6
	打数	3	3	0	3	3	2	1	2
【下 貝 塚】	学年	5	5	6	6	6	6	6	5
	打数	4	4	4	4	4	3	3	2
犠打	0	1	0	0	0	0	0	0	0
残塁	1	0	0	0	0	0	0	0	0
失策	0	0	0	0	0	0	0	0	0
得点	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	1	2	1	0	0	1	0	0
四死	0	0	3	0	0	0	1	1	0
三振	1	1	0	0	1	1	1	0	0
1回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0
2回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0
3回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0
4回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0
5回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0
6回	三振	1	0	0	1	1	0	0	0

北方中央 5回繰返2点タイムリー近岡好投しベスト8! 下貝塚 先発全員の13安打放つも要所を抑えられ惜敗

2回北方中央は、三浦が内野安打を打ち2アウト後岩村が四球、鈴木がヒットを放つなど2点を先制した。3回まで毎回ランナーを出しチャンス逃した下貝塚は4回裏、川崎・矢野が連続ヒットを打ち1点を返し2対1と反撃。5回北方中央は、岩村が二塁打を打ち鈴木が四球、栗原敵失後篠原が二塁打を打ち2点を追加し4対1とリードを広げた。その裏下貝塚も、金田が二塁打を打ち、新田・佐野がヒットを放つなど1点を奪い4対2。しかし6回北方中央は、近岡・原のヒットなどで2点を奪い6対2。その裏下貝塚は、1アウトから白石・尾張・沼野・大牟田が4連打で1点を返したが反撃もここまで、北方中央が快勝しベスト8入りした。この試合、下貝塚は先発全員の13安打を放つも攻めあぐね惜敗した。

【3 回 戦】 平成11年7月20日 行徳橋グラウンドA

みかどファイターズ	2	0	0	0	0	4	6
シラサギ	0	0	1	0	0	1	2

【みかどファイターズ】	学年	5	5	6	6	6	6	6	5
	打数	2	3	2	2	1	3	3	2
【シラサギ】	学年	5	5	5	6	6	6	4	6
	打数	3	2	3	3	3	3	2	2
犠打	1	0	0	0	0	0	0	0	0
残塁	3	0	0	0	0	0	0	0	0
失策	2	0	0	0	0	0	0	0	0
得点	1	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	1	0	1	1	1	0	0	0	0
四死	1	0	1	0	2	0	0	1	0
三振	2	1	1	0	0	2	1	0	1
1回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0
2回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0
3回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0
4回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0
5回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0
6回	三振	1	0	0	0	0	0	0	0

みかど 6回大場の三塁打などで4点足立好リリーフで快勝! シラサギ 3回同点機逃す工藤大好投も及ばず惜敗

みかどは初回、木村四球後二盗し斉藤がタイムリーを打ち生還。斉藤も三進後深谷のスライズで生還し2点を先制。その裏シラサギは、2アウトから今枝が二塁打を放つが後続なく無得点。3回裏シラサギは、与島が三塁打を打ち、続く藤原がタイムリーを打ち1点を返した。なおも、金子が四球を選びノーアウト二・三塁と逆転のチャンスを迎えた。しかし今枝・遠藤が連続三塁ゴロでホームをついた藤原・金子が相ついでタッチアウトとなり1点留まり。6回みかどは、1アウトから深谷のヒット、大場の三塁打などで4点を奪った。その裏シラサギの攻撃をリリーフ足立が抑えみかどが快勝。

【3 回 戦】 平成11年7月20日 行徳橋グラウンドA

市川ライオンズ	1	0	2	0	0	3
鶴 指	0	1	2	3	0	6

市川ライオンズ	鶴 指	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
洋太 陽之典 太希人 大太郎	和健 将聖 祐信 直翔 丈	6	6	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0
川地 井玉 本原 塚野 坂	越藤 橋中 口原 祥亨 貴	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	
戸忠 笠原 松森 萩君 櫻徳	宮越 伊藤 陸 伊藤 慎 3連打	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	
残塁 7	失策 2	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	
鶴打 0	残塁 7	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	
鶴打 2	残塁 7	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	

鶴指 4回伊藤慎が逆転打田中は好投しベスト8入り! ライオンズ 序盤リードも終盤打線不振で児玉好投も惜敗  
 ライオンズは初回、1アウト後忠地が四球で出塁、2アウトから児玉がセンターにタイムリーを放ち先制。その裏鶴指は3四球で2アウト満塁と攻めたが石原が凡退で無得点。しかし2回、西が四球後三進しワイルドピッチで生還し同点。3回ライオンズは、2アウトから笠井が四球で出塁し児玉が二塁打を放ち笠井が生還。なおも松本・森本が連続敵失で児玉が生還し3対1とリードした。その裏鶴指は、田中が三塁打を放ち小口の内野安打で生還。小口も石原のスライズで生還し3対3とし、4回には伊藤陸・宮越・伊藤慎の3連打と高橋のスライズなどで3点を奪い、田中の好投で快勝した。

【3 回 戦】 平成11年7月20日 行徳橋グラウンドA

原 木	1	0	0	3	1	0	5	10
香取1丁目	0	0	0	1	0	0	0	1

原 木	香取1丁目	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
誠樹 文太 馬浮 成弘 陽	大裕也 太毅 大志 介 涉 広	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
野田 藤山 口橋 澤山 山	山田 祐憲 晋 雅 裕 谷 貴	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
上藤 斎 栗野 大金 新 栗	小 青 泰 赤 加 古 荒 木 相 石	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
残塁 2	失策 2	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	
鶴打 4	残塁 2	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	
鶴打 0	残塁 2	6	6	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	

原木 4回金澤2ランスライズなどでリードし上野が好投で快勝! 香取1丁目 原木の機動力に守備乱れ無念の敗退  
 原木は初回、1アウトから藤田が死球で出塁し二盗、牽制悪送球で生還し先制。4回には、栗山昇死球後二盗し野口の敵失で生還。なおも大橋四球後野口・大橋が進塁し金澤が2ランスライズを成功させ二者が生還。この回3点を奪い4対0とリードした。3回まで原木先発上野の前に抑えられていた香取1丁目は4回裏、小山田がヒットを放ち2アウト後赤荻がタイムリーヒットを放ち1点を返し4対1とした。しかし5回原木は、上野がヒットで出塁し二・三盗を決め、1アウト後斎藤がスライズを決め上野が生還した。7回には、上野のタイムリー二塁打や斎藤・野口のスクイズなどで5点を追加し10対1とリードを広げた。香取1丁目は、原木先発上野を打ちあぐね反撃できず。原木が快勝しベスト8入りした。









【準々決勝】

平成11年8月 8日 田尻少年広場

塩焼	1006	7
国府台じゅんさいずA	9301X	13

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	4回
塩焼	53666666	31222222	11001111	12011001	02101001	10000101	1回 三ゴロ	2回 三ゴロ	3回 三ゴロ	4回 三ゴロ	4回 三ゴロ
国府台	66666666	34332020	32111111	31220001	10101000	00010000	1回 三ゴロ	2回 三ゴロ	3回 三ゴロ	4回 三ゴロ	4回 三ゴロ
犠打	0	残塁	4	失策	3	25	11	13	12	5	2

国府台 初回6安打を集中し9点を奪い快勝ベスト4進出！ 塩焼 4回猛攻するも前半の失点重く反撃届かず敗退

塩焼は初回、1アウトから田中が四球で出塁し、2アウト後浅田一のタイムリー二塁打で田中が生還し先制。しかしその裏国府台は、豆井四球後三戸敵失でチャンスをつかむと、風間・北村が連続タイムリーを放ち、なおも3連続四球後長浜がタイムリー、その後も豆井・風間・北村がヒットを放つなど打者14人を送る猛攻で大量9点を奪い逆転した。2回にも、ヒットと敵失などで3点を追加し12対1とリードを広げた。3回まで浅田一のヒット1本に抑えられていた塩焼は4回、浅田一がこの試合2本目の二塁打で出塁し、深川・渡辺のヒットと塚本の二塁打などで6点を奪ったが敗退した。

【準々決勝】

平成11年8月 8日 行徳橋グラウンドA

北国分ヤンチャーズ	01000	1
稲荷木イーグルス	2511X	9

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回
北国分	65666666	33221111	00000000	10000000	00000002	10010100	1回 三ゴロ	2回 直球	3回 三ゴロ	4回 三ゴロ	5回 三ゴロ
稲荷木	66666666	23223222	11222100	10241010	10100300	00001100	1回 三ゴロ	2回 三ゴロ	3回 三ゴロ	4回 三ゴロ	5回 三ゴロ
犠打	1	残塁	4	失策	3	18	7	9	11	7	2

稲荷木 2回鈴木・山北の二塁打で逆転し快勝ベスト4！ 北国分 2回佐伯つかまる山北捕えられず反撃ならず

北国分は初回、1アウト後牧野がヒットを放ったが田中は内野ゴロ、その田中も二盗失敗で無得点。その裏稲荷木は、2アウトから山北が四球、二・三盗後パスボールで生還。続く川内も四球後二・三盗後ワイルドピッチで生還し2点を先制。2回北国分は、1アウト後佐伯が敵失で出塁し宗像の敵失で生還し1点を返し2対1。その裏稲荷木は、2アウト後原田が四球、小川・難波がヒットを放ち、鈴木・山北が連続二塁打を放つなど5点を奪い7対1とリードした。3回にも、藤沼のスライズで1点。4回にも1点を追加し9対1とし、3回以降山北が北国分打線をしっかり抑え快勝、ベスト4入り。

## 【準決勝進出4チームの戦力分析】

	打 率	打 数	安 打	二 塁 打	三 塁 打	本 塁 打	盗 塁	四 死 球	三 振	失 策	被 安 打	与 四 球	奪 三 振	総 得 点	総 失 点
北方中央	.370	81	30	9	0	0	37	23	10	2	17	16	25	34	6
原 木	.342	73	25	5	3	0	45	43	12	6	6	11	17	52	5
国府台 じゅんさいず	.447	85	38	10	2	1	52	36	12	8	22	12	11	59	21
稲荷木 イーグルス	.373	75	28	10	1	1	62	27	13	8	7	13	24	42	5

### 【準決勝進出までの4チーム試合経過】

	【北方中央】	【原 木】	【国府台じゅんさいず】	【稲荷木イーグルス】
1回戦	11-0 新 井	10-1 若宮ア和	13-5 ルネ新行徳	21-4 大町連合
2回戦	6-3 富浜カワフローズ	25-0 本 塩	25-2 宮久保大蔵	10-0 鶴ヶ島カワズ
3回戦	6-3 下 貝 塚	10-1 香取1日	8-7 新行徳カズ	2-0 宮 久 保
準々決勝	11-0 みかどファイターズ	7-3 鶴 指	13-7 塩 焼	9-1 桐ヶ野ファイターズ

【準決勝戦】

平成11年8月 8日 行徳橋グラウンドA

原	木	1	1	0	2	1	2	0	7
北	方	1	0	0	0	0	0	0	1
中	央								

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
原	6	5	6	6	6	6	1	2	3	4	5	6	7
木	3	3	4	2	2	0	1	3	3	4	5	6	7
北	6	6	6	6	6	6	1	2	3	4	5	6	7
方	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6	7
中	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6	7
央	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6	7

原木 5 番打で着実に得点上野・斎藤好投で快勝し決勝進出！ 北方中央 機動力にほんろうされペースつかめず惜敗

原木は初回、上野が敵失で出塁し二盗、藤田の送りバントで三進しワイルドピッチで生還し先制。その裏北方中央は、篠原内野安打、福場の内野ゴロで二進、伊藤のヒットで一・三塁とし三浦の内野ゴロで篠原が生還し同点とした。2回原木は、大橋がヒットで出塁し二盗、金澤が送りバント後栗山太がスクイズし大橋が生還し2対1。4回にも、野口がヒット大橋四球で二・三塁から金澤が2ランスクイズを決め2点を追加。5回には、2アウトから栗山昇四球後野口がタイムリーを打ち1点を追加。6回にも、上野が2ランスクイズを決め2点を奪うなど機動力を発揮し得点を重ねた。一方北方中央は、原木上野・斎藤の投手陣に打線が抑えられ2回以降得点できず。原木が手堅く得点し快勝、決勝にコマを進めた。

【準決勝戦】

平成11年8月 8日 行徳橋グラウンドA

国	府	台	じ	ゆん	さい	ず	0	0	1	1	0	2
稲	荷	木	イー	グル	ス		3	6	0	1	1	12

学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回	5回	6回
国	6	6	6	6	6	6	1	2	3	4	5	6
府	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6
台	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6
じ	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6
ゆん	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6
さい	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6
ず	3	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6

稲荷木 初回川内の三塁打で先山北好投で快勝し決勝に進出！ 国府台 序盤豆井つかまり失点終盤の反撃届かず惜敗

初回国府台がチャンスを逃したその裏稲荷木は、難波・鈴木が連続四球、山北内野ゴロで1アウト後川内がタイムリー三塁打を打ち、続く小野寺がスクイズを決め3点を先制した。2回には、藤沼ヒット・原田死球・小川ヒットでノーアウト満塁のチャンスから、難波の内野ゴロで藤沼が生還、鈴木タイムリー、山北二塁打、川内敵失、小野寺2ランスクイズなど6点を奪い9対0とリードした。4回国府台は、風間の四球と北村のヒットに敵失がからみ1点を返し、5回にも田中三戸のヒットで1点を返した。しかし、4回以降もタイムリーで得点を重ねた稲荷木が12対2で快勝し、決勝に進出。

【三位決定戦】 平成11年8月29日 東国分少年広場

<b>国府台じゅんさいず</b>	<b>0 1 0 0 0 0 0 1</b>
<b>北方中央</b>	<b>0 6 2 0 0 2 X 10</b>

	(国府台)	(北方中央)										
学年	6 6 6 6 6 5 5 5 5 5 5	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	25	5	1	2	7	3	4	5	6	7
打数	3 2 3 3 3 2 3 3 3 1 1 1	3 4 4 3 4 2 2 2 1 1 1 1	26	9	10	10	6	4	4	3	3	4
安打	1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2 3 2 2 1 1 0 0 0 0 0 0	9	10	10	6	4	4	3	3	3	4
得点	0 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0	1 2 2 2 1 1 0 1 1 1 1 1	10	10	10	6	4	4	3	3	3	4
盗塁	2 1 1 0 0 1 1 1 0 0 0 0	0 1 1 1 3 1 2 0 0 0 0 0	10	6	6	4	4	4	3	3	3	4
四死	0 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0	1 0 0 1 0 1 1 1 1 1 1 1	6	4	4	4	4	4	3	3	3	4
三振	0 0 0 2 1 0 0 1 1 1 1 1	0 1 0 0 0 1 0 1 1 1 1 1	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4
1回遊	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2回												
3回												
4回												
5回												
6回												
7回												

<p>【国府台】 1回戦 13-5 2回戦 25-2 3回戦 8-7 準々決勝 13-7 準決勝 2-12</p>	<p>の三位決定戦</p>	<p>【北方中央】 1回戦 11-0 2回戦 6-3 3回戦 6-3 準々決勝 11-0 準決勝 1-7</p>
---	---------------	--

打数	安打	二打	三打	本打	盗塁	四死	三振	失策	被安	与四	奪三
107	44	10	2	1	55	38	18	10	32	16	15
総得点	61	総失点	33	【チーム打率 . 411】							

打数	安打	二打	三打	本打	盗塁	四死	三振	失策	被安	与四	奪三
107	35	9	1	0	39	23	11	3	22	22	25
総得点	35	総失点	13	【チーム打率 . 327】							

## 北方中央 2回福場・伊藤が逆転打打線好調近岡好投で三位

## 国府台 2回先制も近岡に打線封じられ反撃も届かず四位

試合は、国府台豆井亮介、北方中央近岡哲太郎の先発で始まった。1回表国府台は、豆井・三戸凡退で2アウトから、風間がセンター前ヒットを打ち二盗、しかし北村はセンターフライにたおれ無得点。1回裏北方中央も、近岡・三戸凡退で2アウトから伊藤がレフトオーバーの二塁打を打ち、続く篠原は四球を選び先制のチャンス。しかし、打者三浦のとき二盗を狙った篠原はキャッチャーからの牽制にタッチアウトとなり無得点。2回表国府台は、紺野三振で1アウト後田中が四球、続く八木はレフト前ヒット、ダブルスチールを決め二・三塁と先制のチャンス。続く高崎はレフトフライに終わったが、サード牽制がエラーとなる間田中生還し1点を先制した。2回裏北方中央は、三浦がレフトオーバーの二塁打を打ち、1アウト後岩村が四球で出塁、ダブルスチールの間三浦が生還し1対1の同点とした。なおも2アウトから、永澤・近岡が連続四球、続く福場がタイムリーヒットを打ち走者一層、伊藤もレフト線二塁打を放つなど6点を奪い6対1と逆転した。3回表国府台は、1アウトから三戸がセンター前にヒットを放ったが、風間・北村が凡退し無得点。3回裏北方中央は、三浦がセンターにヒット後ワイルドピッチで三進、原も四球を選び岩村のサードゴロで三浦が生還。原もワイルドピッチで生還しこの回2点を追加し8対1とリードを広げた。4回表国府台は、紺野・田中・八木が内野ゴロで三者凡退。4回裏北方中央も、2アウトから篠原がレフト線に二塁打を放ったが三浦がたおれ無得点。5回表国府台は、2アウトから豆井がレフト前ヒットを打ち二・三盗を決めたが無得点。5回裏北方中央は、原・岩村・飯が三者凡退。6回表国府台は、風間・北村・紺野が三者凡退で無得点。6回裏北方中央は、2アウトから福場が内野安打、伊藤はセンター前ヒット、続く篠原がレフト前タイムリーヒットを打ち福場・伊藤が生還し2点を追加し10対1と差を開いた。最終回表国府台は9点のビハインド。しかし、田中はショートゴロで1アウト。続く八木はライト線に三塁打を打ち意地を見せた。しかし、高崎が三振で2アウトとなり、代打田中俊もあえなく三振にたおれ得点出来ず10対1で北方中央が快勝し、見事三位に輝いた。国府台も、準々決勝まで順調に勝ち上がり、準決勝で稻荷木に敗退したが堂々の四位に輝いた。

【決勝戦】 平成11年8月22日 国府台球場

稲荷木イーグルス	0 0 0 1	1
原木	3 1 3 4X	11

【稲荷木イーグルス】	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
三遊投捕	6	2	0	0	0	0	0	1			2
二遊	6	2	0	0	0	0	0	3			1
一遊	6	2	1	0	0	0	0	0	1		0
右中	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
左中	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
三塁	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
二塁	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
一塁	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
投手	6	2	1	0	0	0	0	0	0		0
犠打	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
残塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
失策	5	13	1	0	1	2	0	0	0		0
【原木】	学年	打数	安打	得点	盗塁	四死	三振	1回	2回	3回	4回
三遊	6	2	1	0	1	1	0	0	0		0
二遊	6	2	2	1	1	1	0	0	0		0
一遊	6	2	3	2	3	1	0	0	0		0
右中	6	2	2	1	2	1	0	0	0		0
左中	6	2	2	1	2	1	0	0	0		0
三塁	6	2	1	0	1	1	0	0	0		0
二塁	6	2	1	0	1	1	0	0	0		0
一塁	6	2	1	0	1	1	0	0	0		0
投手	6	2	1	0	1	1	0	0	0		0
犠打	2	0	0	0	0	0	0	0	0		0
残塁	4	17	6	11	8	8	2	0	0		0
失策	0	17	6	11	8	8	2	0	0		0

【稲荷木イーグルスの決勝戦までの試合データ】

1回戦	21-4	大野	合	スターズ
2回戦	10-0	菅宮	久	分
3回戦	2-0	菅宮	北	国
準決勝	9-1	菅宮	北	国
決勝	12-2	菅宮	北	国

【原木の決勝戦までの試合データ】

1回戦	10-1	若宮	ア	掘
2回戦	25-0	本	香	取
3回戦	10-1	本	香	取
準決勝	7-3	本	香	取
決勝	7-1	本	香	取

打数	安打	二打	三打	本打	盗塁	四死	三振	失策	被安	与四	奪三
101	38	11	3	1	69	31	17	9	13	15	30
総得点	5	4	総失点	7	【チーム打率	.376】					

打数	安打	二打	三打	本打	盗塁	四死	三振	失策	被安	与四	奪三
94	30	5	3	0	55	49	12	8	11	11	18
総得点	5	9	総失点	6	【チーム打率	.319】					

原木 初回上野・大橋が長打上野完璧な投球で好投し優勝

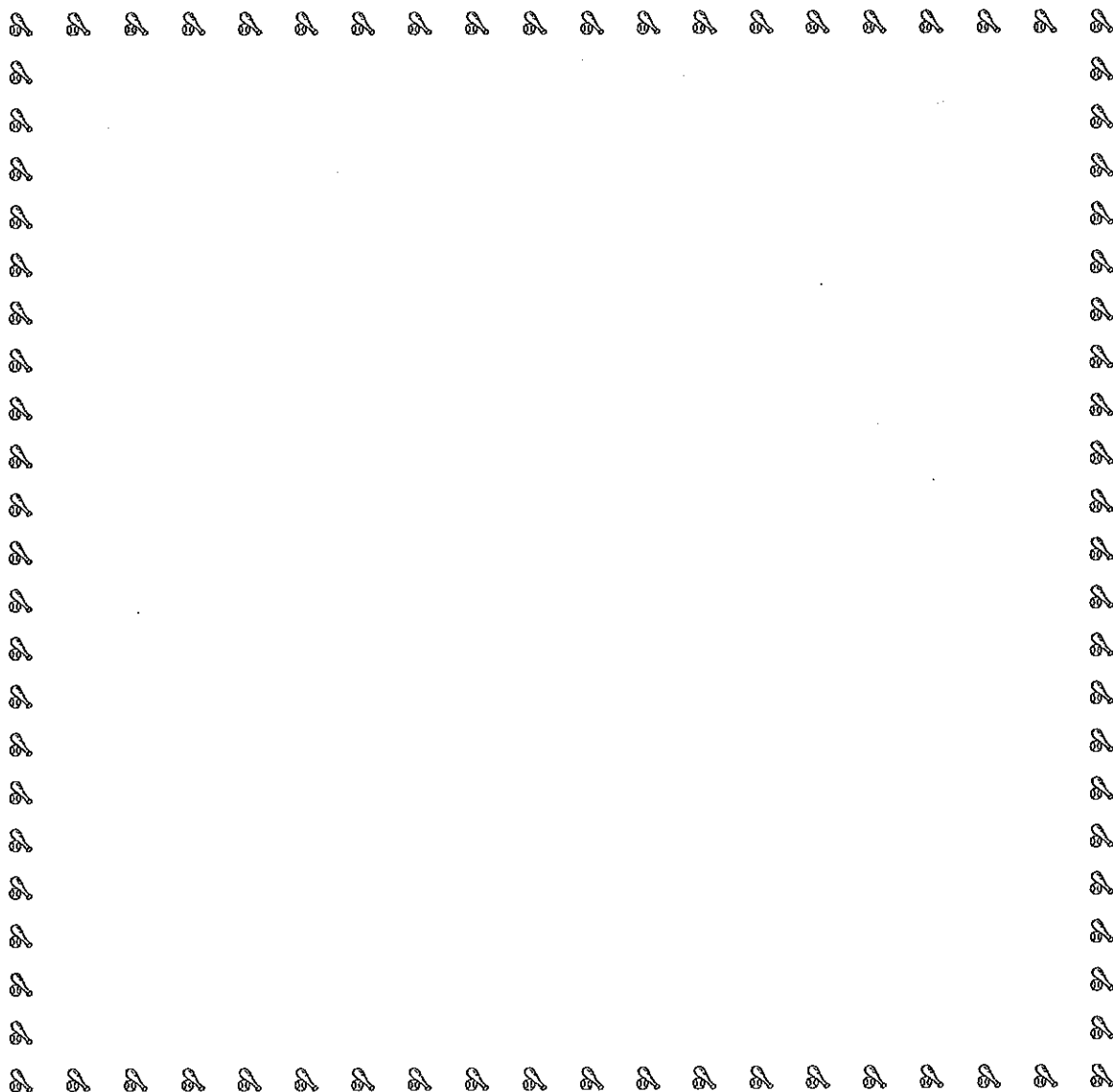
稲荷木 山北ペース乱し打線も不振で敗退も立派な準優勝

試合は、原木上野誠、稲荷木イーグルス山北大治両エースの先発で始まった。1回表稲荷木イーグルスは、難波サードゴロ、鈴木ショートフライ、山北三振で三者凡退。1回裏原木は、先頭上野がセンターオーバーの三塁打、続く藤田がショートフライで1アウト後斎藤がスクイズし上野が生還。斎藤も内野安打となり栗山昇も四球、野口三振で2アウトとなったが大橋が右中間にタイムリー三塁打を放ちこの回3点を奪い先制した。2回表稲荷木イーグルスは、川内ピッチャーゴロ、小野寺三振、藤沼セカンドゴロで三者凡退。2回裏原木は、金沢が四球後栗山太が送りバント、新山は死球、続く上野も四球で1アウト満塁と追加点のチャンス。ここで藤田はファーストゴロで金沢がホームで封殺。ダブルプレーを狙った間に新山がホームインし1点を追加し4対0とリードした。3回表稲荷木イーグルスは、森田ショートライナー、小川セカンドゴロ、原田は三振にたおれ三者凡退で得点出来ず。3回裏原木は、栗山昇四球後野口が送りバント、ワイルドピッチで栗山昇は三進、大橋がレフト前ヒットを放ち栗山昇が生還。続く金沢は内野安打で栗山太は四球を選び1アウト満塁とチャンスを広げ、新山はスクイズを決め大橋が生還し、新山も内野安打、上野はショートゴロで金沢がホームで封殺、しかし藤田が押出しの四球を選び栗山太が生還しこの回3点を追加し7対0と原木が大きくリードした。7点差を追う稲荷木イーグルスは4回表、難波はセカンドゴロ、鈴木はショーゴロで2アウトとなったが、山北がショート内野安打で出塁し二盗を決め、三盗を試みた際キャッチャーからの送球がそれ山北はホームインし1点を返した。しかし4回裏原木は、斎藤がサードゴロエラーで出塁、続く栗山昇四球後野口は送りバント、ピッチャーのエラーを誘いノーアウト満塁とし、続く大橋のセカンドゴロもエラーとなり斎藤が生還。金沢のスクイズで栗山昇が生還しエラーとなり、栗山太はキャッチャーフライで1アウト後新山が2ランスクイズを決め野口・大橋が相ついで生還しこの回4点を奪い11対1となり、大会規定で原木の勝利となった。この試合稲荷木イーグルスは、準決勝戦までの伸び伸びとしたプレーが展開出来ず決勝戦の重圧が感じられた。しかし、準優勝の立派な成績で今大会を締めくくった。優勝した原木は、市川市夏季大会での優勝常連チーム。しかし、昨年はみかどファイターズに、一昨年は鶴指に優勝の座を譲り、3年ぶりの優勝を市川市少年野球連盟創設20周年記念大会で勝ち取り、市川市の少年野球の歴史に輝かしい1ページを飾った。

市内61チームの小学生達が、日頃の練習の成果を競い合い、市内各大会球場で熱戦をくり広げてくれました。おかげさまで市川市少年野球連盟創設20周年記念『第20回市川市少年野球夏季大会』も無事終了することができました。

大会運営に対し各チームのご協力を頂き誠に有難うございました。

## 【チームのおもいでの一言】



第21回市川市少年野球春季大会での活躍を楽しみお待ちしております。